

## 「音楽の絵本」出演者 新型コロナウイルス感染者の発生について

株式会社スーパーキッズが運営する公演「音楽の絵本」の出演者1名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

上記出演者は7月21日(火)東京オペラシティコンサートホールでの「音楽の絵本withパイプオルガン」公演に出演。21日の終演後に7月18日(土)に会った友人がPCR検査で陽性と診断されたことが判明し濃厚接触者と指定されたため、翌日7月22日(水)の公演を降板し、PCR検査を受診したものです。リハーサル前から公演時も無症状でしたが、医療機関の指示に従い10日間の隔離措置をとりました。現在は完治しております。

弊社では、今般の新型コロナウイルス感染拡大の防止策として、出演者には日頃よりマスクの着用、手指の消毒などの対策を奨励し、公演の運営にあたっては、出演者及び公演スタッフの毎日の検温、楽屋におけるディスタンスの徹底、衣装・小道具など使用した物品の使用前・使用後の消毒などを行っております。また出演者とお客様や、出演者同士が触れあう演出に関しては全て排除しステージ上でも距離を保ち感染防止に努めております。21日および22日の東京オペラシティ公演においても、これらの対策をさらに徹底したうえで実施し、保健所からは客席や舞台等ホール内での感染リスクはない旨コメントをいただいております。

また7月25日(土)には有田川町地域交流センター(和歌山県)で公演がありましたが、罹患者と接触した可能性のある奏者、スタッフは全て交代をし、衣装等も別のセットを用意し対策をとった上で、主催者に報告・相談の上開催いたしました。

また、罹患者と接触の疑いのある出演者、弊社スタッフに関しては、保健所からは検査の必要はないとされておりましたが、念のためPCR検査を受検し、全員陰性である事を確認いたしました。

この結果をもって8/2(日)ズーラシアンブラス サマー・ミュージック・フェスティバル東京公演の開催を決定いたしました。

引き続き、感染拡大防止を最優先に、政府の方針や保健所の指示に従い対応してまいります。関係の皆様におかれましては、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2020年7月26日(8月1日改定)  
株式会社スーパーキッズ